

事業番号	08 01 01	事業改善シート(令和4年度実施事業分)		□当初要求	■当初予算案	□補正予算案	□点検
事業名	観光戦略推進事業	部局	観光部	課・室	山岳高原観光課		
		実施期間	S24 ~	E-mail	mt-tourism@pref.nagano.lg.jp		
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)							
8つの重点目標	④インバウンド需要を取り込み観光消費額を増加						
総合的に展開する重点政策	3-2 世界を魅了するしあわせ観光地域づくり						

1 現状と課題

目指す姿	【目指す姿】 各地域や観光関係者が共有する長野県の独自の価値を、広域的、持続的に展開する推進体制を構築することにより、そこに暮らす人も訪れる人も「しあわせ」を感じられる世界水準の山岳高原リゾートを確立する。	
これまでの取組	【これまでの取組】 ・R1.6に県下初となる「重点支援広域型DMO」として「HAKUBAVALLEY TOURISM」を指定し、まちなかの案内サイン等に用いるデザインコードの策定や、エリア統一の多言語HPの整備等、観光地域づくりに係る取組を支援 ・新型コロナの感染拡大防止のため、業種別ガイドラインや「信州版 新たな旅のすゝめ」等により県内事業者・旅行者双方に対して呼びかけを実施したほか、安全・安心な観光地域づくりの実現に向けた地域の自主的な取組を支援	
令和3年度の点検結果・現状分析	課 題 ・来訪の必然性の高いコンテンツの開発等による「稼ぐ」観光地域づくりが必要 ・コロナによる社会情勢の変化等を踏まえ、新たな生活様式に適應したAfterコロナを見据えた観光業への支援が必要	今後の方向性 ・H30.3に策定した「長野県観光戦略2018」に基づき、①広域型DMOの形成支援や観光人材の育成・確保、②ハード・ソフト両面からの観光の基盤づくり、③戦略的なインバウンド施策に取り組み、「稼ぐ」観光地域づくりを進める。 ・R2.9に策定した「Afterコロナ時代を見据えた観光振興方針」に基づき、①安全・安心な観光地域づくり、②長期滞在型観光の推進、③信州リピーターの獲得に向けた取り組みを着実に支援する。

2 令和4年度事業内容

予算のポイント・主な取組(予定)	<ul style="list-style-type: none"> ◆県独自のファンコミュニティの形成などマーケティング基盤等の機能強化 ・急速に変化する観光情勢を捉えたマーケティングに基づく観光施策を展開するため、コアな信州ファンの属性に応じた情報提供やアンケートを行える機能(ファンコミュニティ)を消費者データプラットフォームに拡充し、地域におけるマーケティング体制等の構築を支援。 ◆HAKUBAVALLEYへの重点支援を通じたスタートアップ体制の確立 ・重点支援の総仕上げとして、(一社)HAKUBAVALLEY TOURISMをコントロールタワーとした「通年での「稼ぐ」仕組みの構築」を支援。
DX、ゼロカーボン、共生社会づくり、学びの県づくりに資する取組	<p>【DX】消費者データプラットフォームの機能を拡充し、取得情報の充実と多角的な分析により、観光施策の立案・効果検証を行える仕組みを構築</p> <p>【ゼロカーボン】ゼロカーボンの視点を盛り込んだ、観光地域づくり法人(DMO)が中心となる持続可能な観光地域づくりの取組に対して支援</p>

指標の状況及び目標値 [▲:改善、▼:悪化、→:変化なし、—:数値なし]								区分(単位:千円)					
No	成果指標	単位	R1年度	推移	R2年度	推移	R3年度(見込)	R4年度目標値	R2年度	R3年度	R4年度		
1	来訪者満足度	%	32.5	▼	26.7	—	(調査中)	25.0	前年度繰越	0	0	要求	137,294
2	延べ宿泊者数(暦年)	万人	1,805	▼	1,124	—	1,078	2,175	当初予算	136,129	152,962	予算案	137,294
3									補正予算	710	0		
4									合計(A)	136,839	152,962	要求	137,294
5									うち一般財源	110,688	140,212	予算案	137,294
									決算額(B)	128,698		要求	133,307
									職員数(人)	6.3	7.8	予算案	133,307
設定理由	成果指標	1.長期滞在型観光やリピーター獲得の指標となる来訪者満足度(7段階評価中「大変満足」の割合(国内))を成果目標に設定(R2年度から調査方法を変更しているため、過年度実績を下回る目標値となっている。) 2.滞在型周遊観光の指標となる延べ宿泊者数を参考成果目標に設定											
目標値	目標値	1.「信州の観光新時代を拓く長野県観光戦略2018」において、2022年の来訪者満足度(国内)の目標を25.0%としている。 2.「信州の観光新時代を拓く長野県観光戦略2018」において、2022年の延べ宿泊者数の目標を2,175万人としている。											

予算要求からの主な変更点	要求どおり
--------------	-------

事業番号	08 01 01	事業改善シート (令和4年度実施事業分)	□当初要求 ■当初予算案 □補正予算案 □点検			
事業名	観光戦略推進事業		部局	観光部	課・室	山岳高原観光課

細事業 No.	細事業名	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算		
1	観光地域づくり推進事業	61,908 千円	69,513 千円	要求 予算案	67,062 67,062 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)			
1	観光振興方針に沿った地域づくりの支援	負担金 補助金	地域の特色ある観光地域づくりを推進するため、通年での「稼ぐ」仕組みの構築などHAKUBAVALLEYへの重点支援(最終年度)や、観光振興方針(長期滞在型観光と信州リピーター獲得)の推進に向けたマーケティングなど観光地域づくりの取組に対する支援			
2	マーケティング基盤等の機能強化	負担金	コアな信州ファンの属性に応じた情報提供やアンケートを行える機能を消費者データプラットフォームに拡充し、QRコードやWEBを活用したアンケートなどのマーケティング調査を実施			

細事業 No.	細事業名	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算		
2	観光情報発信事業	65,364 千円	62,897 千円	要求 予算案	61,855 61,855 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)			
1	県外観光情報センター観光宣伝業務負担金	負担金	名古屋、大阪観光情報センターにおける各種メディアを活用した情報発信、観光情報の収集、情報提供等の実施を支援			
2	県観光機構負担金	負担金	(一社)長野県観光機構に対し会費を支出			
3	県公式観光サイト管理運営業務負担金	負担金	県公式観光情報サイトの管理・運営を行う(一社)県観光機構に対し負担金を支出			

細事業 No.	細事業名	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算		
3	観光振興指導調査費	8,178 千円	7,884 千円	要求 予算案	7,809 7,809 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)			
1	長野県観光振興審議会等の開催・運営経費	直接	長野県観光振興審議会(2回)及び長野県観光戦略推進本部会議(3回)を開催			
2	各種統計調査	直接	観光地利用者統計調査・スキー、スケート場利用者統計調査・学習旅行実態調査、外国人延宿泊者数調査を実施			
3	観光地点パラメータ調査	委託	観光庁「観光入込客統計に関する共通基準」に基づく観光地点パラメータ調査を実施			

細事業 No.	細事業名	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算		
4	観光客安全対策推進事業	679 千円	568 千円	要求 予算案	568 568 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)			
1	地区観光客安全対策組織への交付金	負担金	県内観光地で実施する安全パトロールを支援			